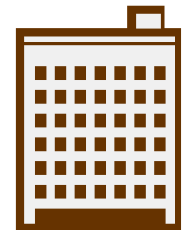


ご迷惑をおかけしまして 申し訳ありませんでした
先々週の今年最後のプール活動の後、3家族から「水着が入っていません」との電話連絡がありました。直ぐに対応しましたら、お一人の方の水着はアクアドームの更衣室にありました。もう一人の方の水着は学苑のロッカーの中にありました。最後の方の水着は、翌日に他の利用者の方のカバンに入っていましたと届けられました。

出かける前と着替えの後としっかりと対応していれば起きなかったことと反省をしています。ちょっとバタバタしてしまうと、このようなことが起きてしまいます。このようなことが大事故につながっていくこともありますので、利用者さんとのかかわりにおいては、どんな状況にあっても落ち着いて対応していきたいと反省しています。ご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。

週末は 国立阿蘇青少年交流の家宿泊

恒例となっています宿泊体験。我が家以外で宿泊することが苦手という方も多いかと思いますが、この体験も自立的な生活には欠かせない活動ではないでしょうか。



大津養護学校に勤務している時には、小学部1年生から宿泊には連れて行っていました。初めは不安でなかなか寝られなかった子どもたちもたくましいもので、すぐに慣れて楽しく活動に参加していました。

いろいろと心配されたり不安に感じられることがありましたら、遠慮なく担当に申し出て下さい。楽しい宿泊活動にしていきたいと考えています。

「苑長に物申す」 しかられました

先週の月曜日、朝のお迎えを済ますと学苑を留守にしました。用事を片付けて帰ってきたのが食事の時でした。直ぐに、つくし担当の菅澤さんが近づいてこられて「苑長に物申す」と怖い顔で。

先週のお便りでNさんの担当は中川さんと書いてたことへの抗議でした。いつもは菅澤さんがされていて、菅澤さんがお休みの時には中川さんの所へ行っているとのことでした。本当に申し訳ありませんでした。

昨年私はずっと花心で活動していましたが、Nさんがよく中川さんの所へ来ておられるイメージがありましたので、よく確かめもせず書いてしまいました。まさに私の思い込みだったようです。

教訓ですね。わが子とのかかわりの中に、利用者さんとのかかわりの中に、このようなことはありませんか。私自身、思い込みでの行動をしないように、しっかりと状況を把握して行動するように、肝に銘じていきたいと反省しました。

『菅澤さん お許しあれ!』